

名古屋大学大学院生命農学研究科  
植物生産科学専攻植物生理形態学研究室准教授公募要領

1	募 集 件 名	准教授の公募
2	所 属	大学院生命農学研究科 植物生産科学専攻 植物生理形態学研究室
3	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>名古屋大学大学院生命農学研究科では、生命科学の基盤の拡充、生物機能・生物資源の高度利用、生命共生環境の創出・保全、および持続的生物生産と先端生命科学の技術開発を通して環境に調和した人類の発展を目指す総合的な学問分野として「生命農学」を位置づけ、創造的な研究活動によって真理を探究し、生命農学に関して世界屈指の知的資産形成・蓄積と継承に貢献することを使命としています。</p> <p>植物生産科学専攻は、国内外の食料需給や植物資源利用の多様化、地球規模での環境変動に対応し、植物機能や生産性の改善を通じて、食・環境・健康の質的向上に貢献することを目的としています。また、生命科学を基礎として、農学分野の科学的・実践的な技術の研究・開発に取り組みとともに、生命科学と社会科学の理論に裏付けられた高度な専門性と幅広い農学的素養および国際性を身につけた人材の育成を目指しています。その中で植物生理形態学研究室では、植物細胞・組織の機能分化、植物の多様性と環境適応、環境ストレスに対する応答について、構造と機能の両面からの理解を図り、作物を始めとする様々な有用植物の生理機能解明とその応用展開を目指した研究と教育を行っています。</p> <p>本公募では、上記の研究領域のうち、作物の環境ストレス応答・耐性機構に関する研究において優れた業績を有するとともに、制御環境下から野外環境下までの幅広い研究展開を指向し、当該研究室および専攻の更なる発展に貢献できる人を求めます。また、大学院および学部における教育と研究指導に熱意と責任感を持って携わるとともに、組織の管理・運営にも積極的に参画する人物を望みます。</p> <p><b>【担当する業務】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生命農学研究科の運営に積極的に取り組み、本研究科のミッション達成に貢献する。</li> <li>・大学院生命農学研究科および農学部における教育と研究指導を担当する。</li> <li>・植物生理形態学研究室の教員が担当している主な授業科目</li> </ul> <p>大学院：作物ストレス生理学特論（分担）、生命農学演習、修士論文研究、博士論文研究</p> <p>学部：分子細胞生物学（分担）、植物生理学（分担）、農学セミナー、Agricultural Sciences（分担）、資源生物科学実験実習（分担）、専門セミナー、卒業論文研究</p>

		[勤務地] 愛知県名古屋市千種区不老町	
		[募集人員] 准教授・1名	
		[着任時期] 2021年2月1日以降	
4	募集研究分野	大分類	農学
		小分類	生産環境農学、農芸化学
5	勤務形態	常勤 任期なし	
6	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士学位を有している者 ・大学院と学部における教育と研究指導に、熱意と責任感、協調性を持って取り組むことができる者	
7	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 <a href="http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110010928.htm">http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110010928.htm</a> ・給与は、東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程による年俸制 <a href="http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110001585.htm">http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110001585.htm</a>	
8	応募期間	2020年7月27日～2020年9月30日（必着）	
9	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] 次の書類を応募期間内（必着）に以下へ郵送してください。 （1）応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレス等を含む） （2）履歴書 （3）研究業績リスト（原著論文、総説、著書、特許、その他に分類し、番号を付けてください。原著論文の責任著者に印を付けてください。） （4）論文等のPDFファイル（主要なもの10編程度、著書等の場合はコピー、印刷物でも可） （5）現在までの研究の概要（2,000字程度、研究業績リスト番号を引用のこと） （6）今後の研究に関する計画と抱負（2,000字程度） （7）大学院・学部における教育に対する考え方と抱負（1,000字程度） （8）大学における管理運営、社会連携、国際協働についての考え（1,000字程度） （9）過去10年間の研究費獲得状況（科学研究費補助金等の競争的資金につい	

		<p>て、代表と分担に分けて、名称と金額を明記のこと)</p> <p>(10) その他(教育・研究活動、学協会関連活動、社会貢献、国際協働などで選考の参考になる事項)</p> <p>(11) 応募者について照会できる方2名の氏名、連絡先、電話番号、電子メールアドレス</p> <p>※上記の書類1部に加え、「(4) 論文等の PDF ファイル」以外の書類をひとつの PDF 形式のファイルにまとめ、(4)の PDF ファイルとともに、CD 等のメディアに保存して応募期間内(必着)に送付してください。</p> <p>〒464-8601  名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院生命農学研究科  植物生産科学専攻(植物生理形態学研究室) 准教授選考委員会委員長  谷口光隆 宛</p> <p>※書類は「応募書類在中」と朱書きし、書留郵便または宅配便など配達記録の残る方法でお送りください。</p> <p>※応募締め切りの1週間後までに応募書類を受領した旨の連絡(電子メール)がない場合には、委員長までお問合せください。</p> <p>※その他の問合せにつきましても委員長宛(taniguti(at)agr.nagoya-u.ac.jp)に電子メールにてお願いします。</p>
		<p>[選考内容(選考方法、採否の決定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類選考の上、面接を実施することがあります。</li> <li>なお、面接を実施する場合の交通費は自己負担とします。</li> <li>・採否の結果については、原則、電子メールで連絡します。</li> </ul>
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</li> <li>※名古屋大学の取り組みについては下記をご覧ください。</li> <li><a href="http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/">http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</a></li> <li>・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</li> <li>・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</li> </ul>